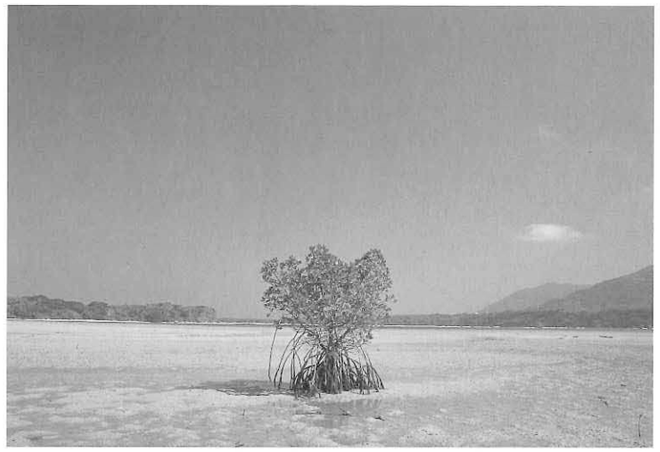
自然科学紙芝居シリーズ③

マングローブは海の森

文章：赤木かん子
写真：北島英雄



①

これはマングローブ。

ふつう植物にとって、塩分は毒。
台風などで海の水が巻き上げられ、
空から降ってきたりすると
たいていの植物は枯れてしまい、
なのに、塩辛い海の水のあるところ、
わざわざ選んで生える木があるの。
そういう木のことをマング、とか
グローブは小さな森です。
マングローブというのはマングローブ
という意味なのです。
マングローブはもうひとつの生態系
山の森、とあわせて海の森、だ

こちらはサンプル画像です

マングローブは熱帯と亜熱帯、
つまり暑い地域の海岸に生えます。
日本では、沖縄と奄美大島の海岸で見ることができます。

「生態系」
ある一定の区域にいる生物や動物と、それを取り巻く環境のこと。その一定の地域内で、餌をとり、餌になりと循環がくりかえされている環境。

「熱帯」
年平均気温が18度以上で赤道を中心にした帯状の暑い地域。

「亜熱帯」
最低気温の平均（平均気温ではない）が0度以下に下がらない地域で、年平均気温が18度以上。
日本では、東京都の小笠原諸島、鹿児島県の奄美群島、沖縄県の沖縄諸島（沖大東島を除く）・宮古列島（多良間島を除く）・尖閣諸島が亜熱帯に属する。

紙芝居を始める前に

①順番があっているかどうか、必ず確認しましょう。
②下読みをしてから、子どもの前で演じましょう。
③抜き方など、工夫が必要なところをチェックしましょう。
④大きな文字になっている所は、ゆっくり、ハッキリと読んでください。

②

これは沖縄の石垣島の入り江に

マングローブは潮が満ち引きし、
引いた時に砂地が現われるところ
そうして強い波がこないところ、

つまり、波の穏やかな入り江や

ここは一見、ふつうの森、
のように見えますね。
でも、潮がみちてくると……

こちらはサンプル画像です

「マングローブの根」
マングローブの根はタコ足みたいな独特な形をしています。マングローブの生える場所は泥質が多く、泥の中は酸素が不足がちになるため、呼吸根といわれる根を地表に出し、根で呼吸をしています。

自然科学紙芝居シリーズ③
『マングローブは海の森』
2011年8月1日　第1刷発行
発行 埼玉福祉会　文章 赤木かん子　写真 北島英雄

新しい視点で図書館を考える
SAI FUKU
社会福祉法人 埼玉福祉会 商品事業部
〒352-0023　埼玉県新座市堀ノ内3丁目7番31号
TEL.048-481-2188　FAX.048-481-0752
ホームページ　http://www.saifuku.com
Eメール　shohin@saifuku.com

ほ〜ら、
海の中！
になってしまいます。

では、マングローブがどうやって
大きくなるかを見ていきましょう

こちらはサンプル画像です

④

石垣島には6種類のマングローブ、
これは、その中のオヒルギの花。
きれいでしょう？

こちらはサンプル画像です

石垣島では、
オヒルギ、
メヒルギ、
ヤエヤマヒルギ、
ヒルギダマシ、
ヒルギモドキ、
マヤプシキ
の6種類のマングローブの
種が確認されています。

⑤

オヒルギの花が受粉すると細長
それがぽとん、と水の中に落ち
この実は、
根っこのほうがわずかに重いの
流れているうちに、
やがて根っこが地面につき…

ります。

こちらはサンプル画像です

右下は
水に浮いているオヒルギの
実。

左上にあるのが、
オヒルギの木になっている
実の写真

↑ここで、少し時間をおい
て次をめくってください。

⑥

立ち上がります。

石垣島ではマングローブのことを漢字で書くと

「漂木（ただようき）」と書きます。

実は漂流して、水が引くと立ち上がりますが、

こちらはサンプル画像です

ねづき、
大きく、大きく、
大きくなります。

じつは、つい最近まで、
東南アジアのマングローブは役に
切られ、
その場所は乾いた地面に変えら
けれども、
マングローブの木には虫がやっ
マングローブは、
海の浸食から土地をまもってく

で、

こちらはサンプル画像です

↑画面が3つに分かれているので、ゆっくり画面をひらいていってください。

切ったマングローブからは炭を作ったりします。
マングローブの炭は日本も買っています。
南洋備長炭、という名前の炭は、マングローブなのです。

虫をたべに鳥もやってきます。花も実も、誰かのご飯になります。カエルの隠れ家にもなります。根っこのあいだには小さい魚やその魚を食べに、ヘビや大きな

マングローブは海から陸をまもりたくさんの生きものを育て、守っていまではマングローブを守った植林するようになってきました。

ですから今では、マングローブの「海の森」というようになったので、

こちらはサンプル画像です

もう少しマングローブを知りたい方へ（参考文献）

『ハンドブック　海の森・マングローブ』
監修：中村武久
発行：信山社

『熱帯林の恵み』カラー版
著者：渡辺弘之
発行：京都大学学術出版社

『マングローブ入門　海に生える緑の森』
著者：中村武久／中須賀常雄
発行：めんこ

『マングローブと人間』
著者：マルタ・ヴァヌチ
訳：向後元彦／向後紀代美／鶴田幸一
発行：岩波書店

『アラビア湾のマングローブ革命』
著者：山本春樹
発行：パレード